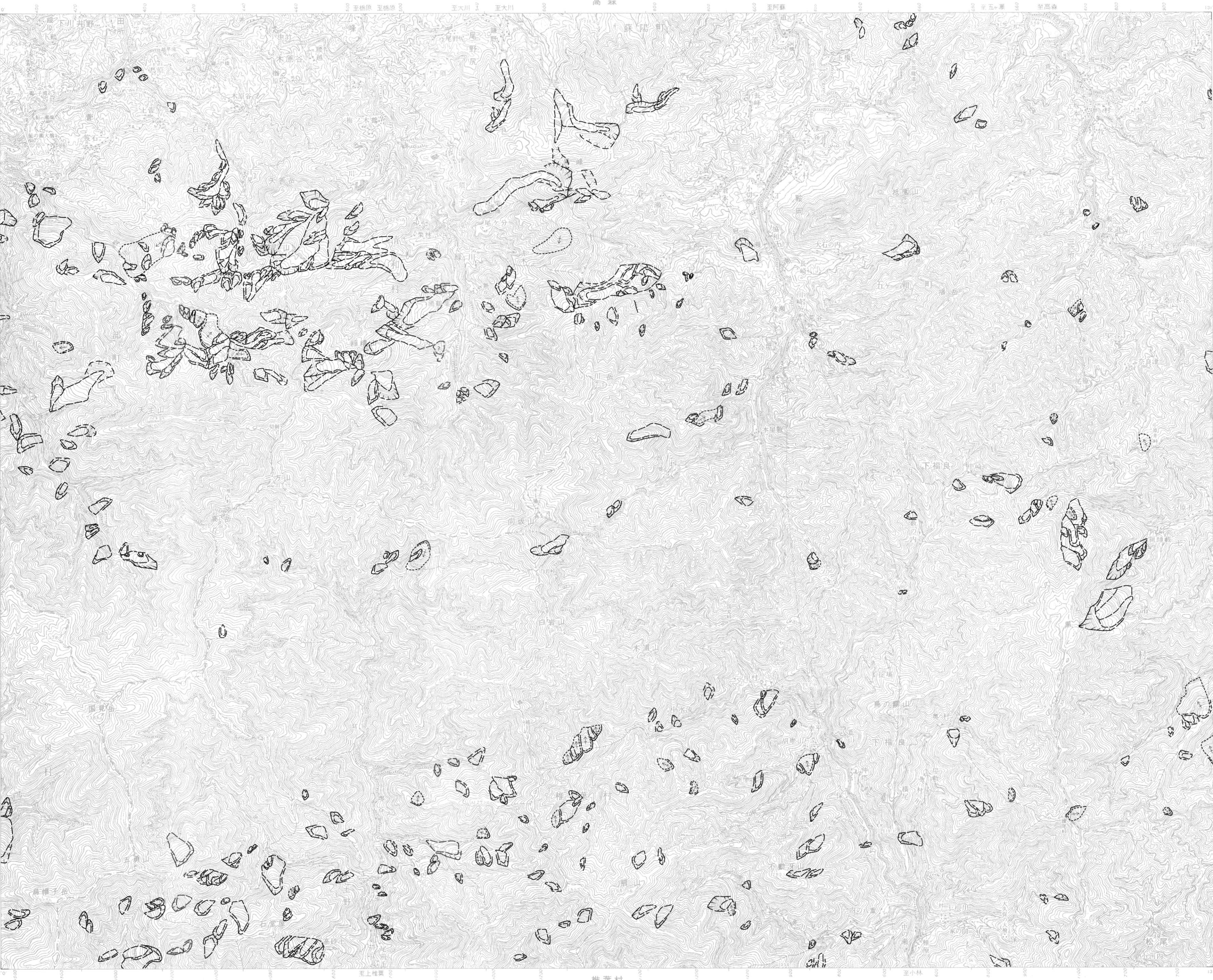


1:50,000 地形図 NI-52-6-13
くらおか

地すべり地形分布図 鞍 岡

Landslide Map of KURAOKA



凡 例

輪郭構造
滑落崖と側方崖

新鮮または開析されていない冠頂をもつ滑落崖

部分的に開析されている冠頂をもつ滑落崖

冠頂が著しく開析された滑落崖

冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落崖

開析されて無くなってしまった冠頂・滑落崖の推定復元位置

共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑落崖

中・緩斜の流れ壁すべり面が地表に露出し、滑落崖にあたる急崖を呈しない斜面、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。

後方崖、多重稜線等

移動体の輪郭・境界

後方に滑落崖があり、移動体の輪郭が不明でない判定可能

後方の滑落崖は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難

滑落崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部（不安定土塊）が残存している

ほかの移動体や堆積物におわれた部分

斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲

斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘

脚部線・削剥域下限

内部構造

二次・小滑落崖、崖線の解析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす

サブユニットの境界、内部（二次）移動体輪郭

移動体内の小尾根

幅の広い溝状凹地、亀裂

幅の狭い溝状凹地、亀裂

進行亀裂

線状窪地・小谷底線、→は谷の出口または谷底の傾斜方向

池

水のない窪地

麓陸地の前線

移動方向等
移動体の主移動方向

すべり

クリープ（匍行）

流れ・押出し

落石など

前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向

元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

その他

遅急線

活断層（地すべりを変位させている顕著な断層）

地層面等および節理・断裂の走向・傾斜

行政区画

索引図

御 船 (熊本)	高 森 (大 分)	三 田 井
砥 用 (八 代)	諸 塚 山 (延 岡)	神 門
頭 地	椎 葉 村	

()内は所属20万分1地勢図名

熊本県
1. 上益城郡 2. 阿蘇郡 3. 八代郡

宮崎県
4. 東臼杵郡 5. 西臼杵郡

1:50,000 鞍 岡

1000m 0 1000 2000 3000

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院 許可なく複製を禁ずる発行の数値地図50000(地図画像)」を複製したものである。(承認番号 平19総復、第653号)」